

基本情報

所属	現代ビジネス学部 地域経済学科	氏名	大津 健登 Otsu Kento
職名	教授	E-mail	otsu@cb.kiu.ac.jp
		ホームページ	—

■ 学歴・取得学位

2006(平成18)年3月	明治大学商学部商学科卒業 学士(商学)
2008(平成20)年3月	明治大学大学院商学研究科商学専攻博士前期課程修了 修士(商学)
2014(平成26)年3月	明治大学大学院商学研究科商学専攻博士後期課程修了 博士(商学)

■ 主な職歴

2012(平成24)年4月	大月市立大月短期大学経済科非常勤講師
2014(平成26)年4月	関東学院大学経済学部非常勤講師
2014(平成26)年4月	立教大学経済学部兼任講師
2016(平成26)年9月	東京農業大学国際食料情報学部非常勤講師
2016(平成28)年4月	明治大学商学部兼任講師
2017(平成29)年4月	九州国際大学現代ビジネス学部特任准教授
2019(平成31)年4月	九州国際大学現代ビジネス学部准教授
2022(令和4)年4月	九州国際大学現代ビジネス学部教授(現在に至る)

教育活動

■ 主な担当授業科目

○ 学部：国際経済学、貿易論、開発経済論、グローバル(アジア)経済論
○ 大学院：

■ 教育上の特記事項

○ 教科書・教材：
○ 教育活動：
○ 免許・資格：

研究活動

■ 研究分野

研究分野	貿易論
主な研究テーマ	現代グローバリゼーションと国際貿易
キーワード	韓国の事例研究

■ 主な著書・論文等

著書

- (共) 平川均・小林尚朗・森元晶文 編『東アジア地域協力の共同設計』西田書店, 2009年, (執筆章「第7章 韓国から見た東アジア地域協力」 pp. 142-153)
- (共) 福田邦夫監修, 小林尚朗・吉田敦・森元晶文 編『世界経済の解剖学』法律文化社, 2014年, (執筆章「第9章 韓国:自由貿易立国の虚構」 pp. 171-190)
- (共) 福田邦夫・大津健登 編『現代アジア・アフリカ政治経済論』西田書店, 2015年, (執筆章「第1章 東アジア—資本主義と韓国」 pp. 11-35, 「結語—21世紀世界と対峙する」 pp. 177-185)
- (共) 平川均・石川幸一・山本博史・矢野修一・小原篤次・小林尚朗 編『新・アジア経済論』文眞堂, 2016年, (執筆章「第10章 政治経済面で中国に接近する韓国」 pp. 135-147)
- (共) 三和裕美子 編著『東アジアとアセアン諸国のコーポレート・ガバナンス』税務経理協会, 2016年, (執筆章「第3章 韓国のコーポレート・ガバナンス」 pp. 33-65, 「第6章 シンガポールのコーポレート・ガバナンス」 pp. 103-120, 「第7章 タイのコーポレート・ガバナンス」 pp. 121-142)
- (共) 小林尚朗・篠原敏彦・所康弘 編『貿易入門』大月書店, 2017年, (執筆章「第5章 国際収支と外国為替」 pp. 93-108, 「第7章 戦後の貿易制度 WTO」 pp. 131-146)
- (共) 朱永浩 編著『アジア共同体構想と地域協力の展開』文眞堂, 2018年, (執筆章「第8章 日中韓をめぐる東北アジアの貿易構造」 pp. 117-126)
- (単) 大津健登『グローバリゼーション下の韓国資本主義』大月書店, 2019年, 260頁
- (共) 小川雄平・猿渡剛 編著『国際ビジネス論を学ぶ』中央経済社, 2020年, (執筆章「第3章 為替レートと企業戦略」 pp. 50-63)
- (共) 重田康博・太田和宏・福島浩治・藤田和子 編著『日本の国際協力』ミネルヴァ書房, 2021年, (執筆章「1 対韓国援助—経済発展の軌跡と開発経験の共有」 pp. 24-31)
- (共) 小林尚朗・山本博史・矢野修一・春日尚雄 編著『アジア経済論』文眞堂, 2022年, (執筆章「第11章 日韓経済関係を巡る動向と課題—韓国の行方」 pp. 163-179)
- (共) 小林尚朗・篠原敏彦・所康弘編『貿易入門 [第2版]』大月書店, 2023年, (執筆章「第5章 国際収支と外国為替」 pp. 90-105, 「第7章 グローバル化と WTO 体制」 pp. 128-142)

論文

- (単)「日韓基本条約と韓国経済構造の変化」『商学研究論集』(明治大学大学院)第27号, 2007年9月, pp. 337-351。査読有。
- (単)「韓国産業構造の変化と財閥資本」『商学研究論集』(明治大学大学院)第28号, 2008年2月, pp. 361-379。査読有。
- (単)「世界同時不況下の韓国資本主義の諸問題」『商学研究論集』(明治大学大学院)第32号, 2010年2月, pp. 241-261。査読有。
- (単)「東アジアの貿易構造について—21世紀初頭の日中韓の貿易を中心に—」『商学研究論集』(明治大学大学院)第35号, 2011年10月, pp. 73-94。査読有。
- (単)「グローバリゼーション下の韓国経済の諸問題—1990~2000年代における対外経済関係の進展—」『明大商学論叢』(明治大学商学研究所)第95巻第1号, 2012年10月, pp. 29-52。査読有。
- (単)「韓国の経済発展に関する研究—グローバリゼーション下の韓国資本主義—」(博士学位論文)明治大学, 2014年3月, pp. 1-168。査読有。
- (単)「輸出主導型経済とサービス貿易に関する一考察—韓国の貿易構造を事例として—」『アジア・アフリカ研究』(アジア・アフリカ研究所)第54巻第4号, 2014年10月, pp. 23-41。査読有。
- (単)「政治経済体制の変容—韓国の事例—」『明大商学論叢』(明治大学商学研究所)第97巻第3号, 2015年3月, pp. 179-196。査読無。
- (単)「韓国資本主義とソウルをめぐる住宅・土地に関わる現状について」『明大商学論叢』(明治大学商学研究所), 2020年3月, pp. 207-219。査読無。
- (単)「ポスト冷戦期の韓国と対外経済関係の新たな課題」『東アジア研究』(東アジア

<p>学会), 第 28 号第 1 分冊 (経済), 2020 年 12 月, pp. 19-28, 査読無。</p> <p>○ (共) 所康弘・大津健登「北米自由貿易協定・韓米自由貿易協定の制度改定に関する比較検討」『日本貿易学会研究論文』(日本貿易学会) 第 12 号, 2023 年 3 月, pp. 1-19 (担当 pp. 8-14), 査読有。</p>	
<p>学会発表</p> <p>○ (単)「グローバル化下の韓国経済の諸問題—韓国経済の現状と課題—」, 日本国際経済学会 第 70 回全国大会, 2011 年 10 月, 慶應義塾大学開催。</p> <p>○ (単)「韓国輸出主導型経済の再編と行方」, 経済理論学会 第 64 回大会, 2016 年 10 月, 福島大学開催。</p> <p>○ (単)「韓国をめぐる国際情勢」, アジア共生学会 2017 年度 第 1 回 基調講演, 2017 年 6 月, 九州国際大学開催。</p> <p>○ (単)「韓国におけるコーポレート・ガバナンスの現状と課題—財閥をめぐる新たな局面—」, アジア経営学会 第 24 回全国大会, 2017 年 9 月, 東北大学開催。</p> <p>○ (単)「韓米 FTA の現状と課題—貿易自由化をめぐる諸相—」, 日本貿易学会(西部部会), 2018 年 9 月, 福岡ガーデンパレス開催。</p> <p>○ (単)「韓国における FTA の動向と展望—自由貿易をめぐる課題—」, 東アジア学会, 2018 年 12 月, 西南学院大学開催。</p> <p>○ (共)「The Characteristics of the Trump Administration's Trade Policy and FTA」 [発表担当]「In the Context of Korea - US Free Trade Agreement (KORUS FTA) Amendments」, KTRA, IAGBT, KITRI, KMI, ATA, KAICI, CNU and Industry-Academic Cooperation Division of Yeungnam Univ., The 1st World Allied Trade Associations Biennial Meeting 2019 Jointly with the 22th IAGBT-KITRI Biannual Conference and Research Symposium, August, 2019, National Korea Maritime and Ocean University, Busan, Korea.</p> <p>○ (単)「コロナ禍の韓国経済」, 東アジア学会 第 31 回大会, 2021 年 10 月, 久留米大学福岡サテライト/オンライン, ハイブリッド) 開催。</p> <p>○ (共)「NAFTA・米韓 FTA 改定から見る『米国第一』主義の通商政策」(NAFTA・米韓 FTA の制度改定過程の比較検討) [発表担当]「改定韓米 FTA について」, 日本貿易学会 第 60 回全国大会 2021 年 12 月, オンライン開催。</p> <p>○ (単)「文在寅政権から尹錫悦政権へ—韓国経済の今とこれから—」, アジア共生学会 第 1 回 基調講演, 2022 年 6 月, 九州国際大学開催。</p>	
<p>その他 (研究ノート, コラム等)</p> <p>○ (単)「韓国企業のグローバル展開」『ERINA REPORT』(公益財団法人環日本海経済研究所: ERINA) NO. 113, 2013 年 8 月, pp. 32-42</p> <p>○ (共) 藤田和子・文京洙編著『新自由主義下のアジア』ミネルヴァ書房, 2016 年, (コラム「韓国ソンミサン・マウルの試み」 p. 152)</p> <p>○ (単)「最近の韓国輸出主導型経済の動向について」『アジア・アフリカ研究』(アジア・アフリカ研究所) 第 57 巻第 1 号, 2017 年 1 月, pp. 23-41</p> <p>○ (単)「韓国の輸出主導型経済の変調」『経済』(新日本出版社), 2020 年 1 月, pp. 48-53</p> <p>○ (単)「変容する韓国の社会経済」『経済』(新日本出版社), 2022 年 9 月, pp. 67-75</p>	

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

--	--

■ 主な所属学会

日本国際経済学会, 経済理論学会, 日本貿易学会

■ 受賞等

()年 月	
--------	--

■ 研究助成金による研究

○

社会における活動等

- 特定非営利活動法人（NPO 法人）アジア・アフリカ研究所（2009 年～会員，2016 年～理事，現在に至る）

大学運営活動等

- 社会文化研究所運営委員（2017 年 4 月～2018 年 3 月）
- 地域連携センター運営委員（2018 年 4 月～2019 年 3 月）
- 教務委員（2019 年 4 月～2020 年 12 月）
- 学生部長（2021 年 1 月～2022 年 8 月）
- 副学長（2022 年 9 月～現在に至る）